

<一般会計>

1. 歳入・歳出決算額及び実質収支

(単位:百万円、%)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	備考
歳入決算額 (A)	(0.2) 1,341,030	(▲1.8) 1,316,782	(▲1.3) 1,299,191	(1.5) 1,318,636	(1.1) 1,333,732	()は 対前年度比
市 税	(▲3.5) 654,385	(▲0.2) 653,209	(2.2) 667,700	(2.7) 685,452	(5.5) 723,478	
歳出決算額 (B)	(0.3) 1,327,861	(▲1.8) 1,303,830	(▲1.5) 1,283,993	(1.2) 1,299,824	(1.6) 1,320,873	
形式収支 (C) = (A) - (B)	13,169	12,952	15,198	18,812	12,859	
翌年度への繰越財源 (D)	9,339	8,538	10,418	12,337	11,729	
実質収支 (E) = (C) - (D)	3,830	4,414	4,780	6,475	1,130	
当該年度に活用した前年度剰余金 (F)	373	1,915	2,207	2,390	3,237	
当該年度のみ収支 (E) - (F)	3,457	2,499	2,573	4,085	▲ 2,107	

*当該年度に活用した前年度剰余金=前年度実質収支の1/2

2. 歳出最終予算額と歳出決算額の対比

(単位:百万円、%)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	備考
最終予算額 (G)	(▲ 1.0) 1,361,453	(▲ 1.5) 1,341,120	(▲ 0.8) 1,329,877	(1.3) 1,346,741	(1.7) 1,369,554	()は 対前年度比
当初予算額	1,301,421	1,294,677	1,284,251	1,300,246	1,331,029	
補 正 額	31,893	27,489	29,364	24,876	18,600	
前年度からの繰越額	28,139	18,954	16,262	21,619	19,924	
歳出決算額(再掲) (B')	1,327,861	1,303,830	1,283,993	1,299,824	1,320,873	
差 引 (G) - (B')	33,592	37,290	45,884	46,917	48,680	
翌年度への繰越額(H)	18,954	16,262	21,618	19,924	23,918	
執 行 残 額	14,638	21,028	24,266	26,993	24,762	

*最終予算額=補正後の予算額に前年度からの繰越額を加えた額(予算現額)

3. 地方交付税・臨時財政対策債の推移

(単位:百万円)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	備考
地方交付税	50,156	43,656	32,587	13,615	1,777	
臨時財政対策債発行額	74,542	53,838	41,331	37,934	34,421	
合 計	124,698	97,494	73,918	51,549	36,198	

4. 財政調整基金の推移

(単位:百万円)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度(見込)
積 立 額	432	1,981	2,271	2,487	3,336	820
取り崩し額	0	0	0	0	1,914	4,696
年 度 末 残 高	16,797	18,778	21,049	23,536	24,958	21,082

5. 減債基金の推移

(単位:百万円)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度(見込)
積 立 額	65,114	67,908	74,406	76,450	73,760	73,805
取り崩し額	57,486	96,364	111,034	81,029	49,748	61,185
年 度 末 残 高	82,350	53,894	17,266	12,687	36,699	49,319

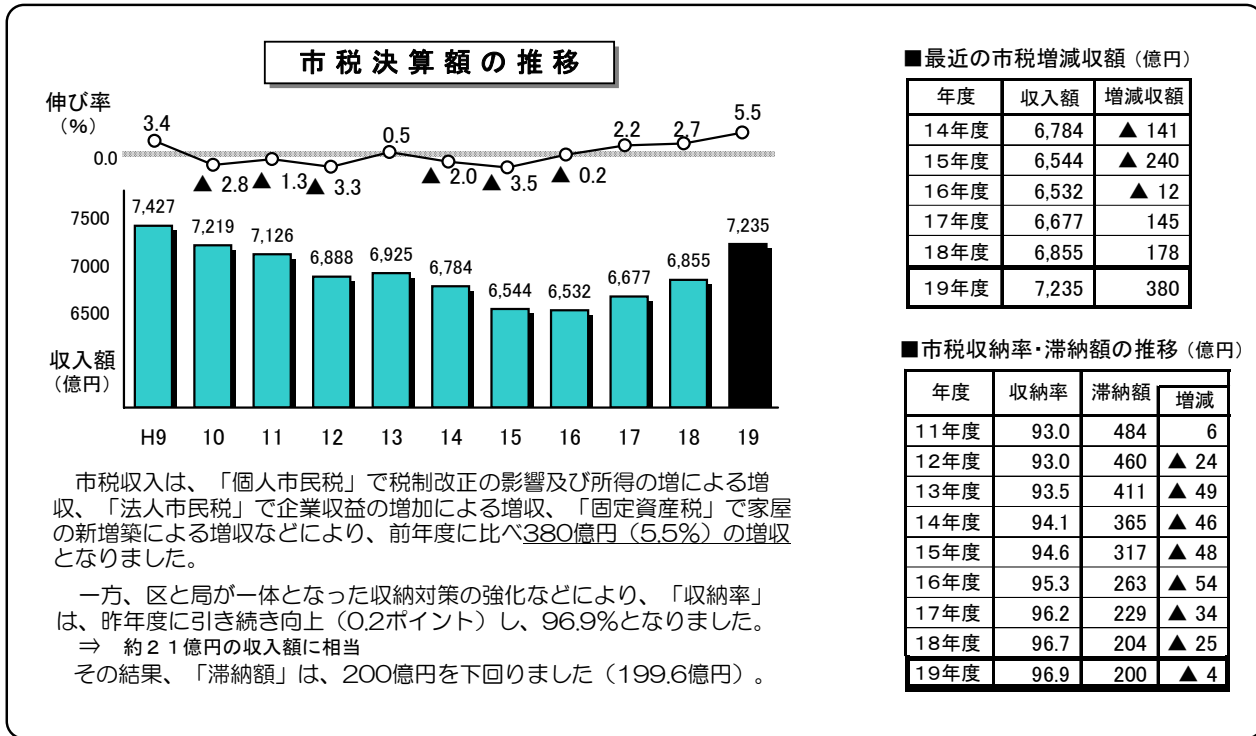
参 考 資 料

6. 市税決算の概要

【決算額】 7,235億円 (723,478百万円)

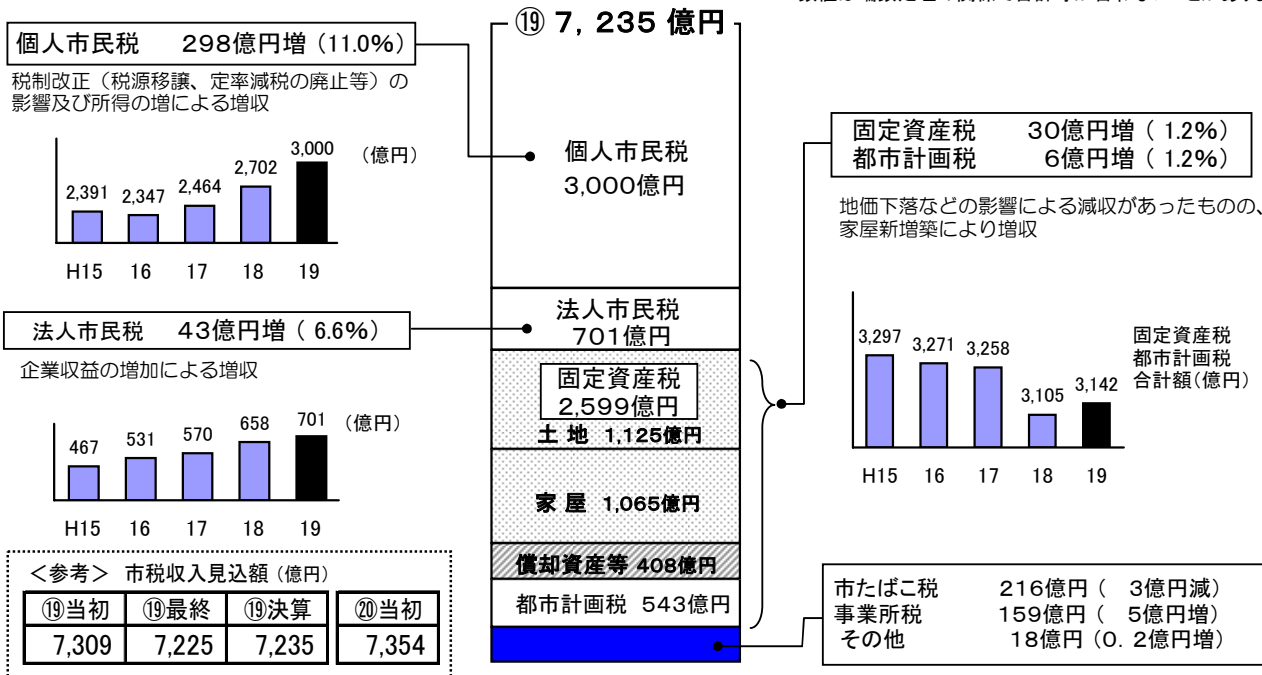
前年度決算額 (6,855億円) に比べ380億円 (5.5%) の増収

- 「市税決算額」は、3年連続の増収で、平成9年度に次いで過去2番目の規模となりました。
- 「収納率」は、前年度に引き続き向上 (0.2ポイント) し、96.9%となりました。その結果、「滞納額」は、200億円を下回りました (199.6億円)。



【税目別内訳】

(注) 増減は対前年度比
*数値は端数処理の関係で合計等が合わないことがあります。



法人市民税 43億円増 (6.6%)

企業収益の増加による増収

年度	収入額 (億円)
H15	467
16	531
17	570
18	658
19	701

市たばこ税 216億円 (3億円減)

事業所税 159億円 (5億円増)

その他 18億円 (0.2億円増)

<参考> 市税収入見込額 (億円)

	⑩当初	⑩最終	⑩決算	⑪当初
収入額	7,309	7,225	7,235	7,354

<特別会計>

7. 特別会計決算の概要

(単位:百万円)

会 計 名	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	形式収支 (C)=(A)-(B)	翌年度繰越 財源(D)	実質収支 (E)=(C)-(D)
交通災害共済事業費	39	6	33	0	33
勤労者福祉共済事業費	686	594	92	0	92
国民健康保険事業費	296,876	297,700	▲ 824	0	※ ▲ 824
老人保健医療事業費	210,453	210,313	140	0	140
介護保険事業費	159,212	157,384	1,828	0	1,828
母子寡婦福祉資金	1,247	669	578	0	578
新墓園事業費	1,401	1,374	27	0	27
公害被害者救済事業費	51	29	22	0	22
風力発電事業費	65	43	22	0	22
中央卸売市場費	4,091	3,993	98	0	98
中央と畜場費	3,639	3,440	199	0	199
市街地開発事業費	26,068	26,068	0	0	0
自動車駐車場事業費	1,543	1,326	217	0	217
港湾整備事業費	3,074	2,113	961	0	961
公共事業用地費	27,126	26,815	311	0	311
市債金	743,821	743,821	0	0	0
合 計	1,479,394	1,475,688	3,706	0	3,706

※実質収支が赤字となった国民健康保険事業費会計では、地方自治法施行令に基づき、20年5月補正で繰上充用を行いました。

※各項目で端数処理をしているため合計欄で一致しない場合があります。

<公営企業会計>

8. 公営企業会計決算の概要

(単位:百万円)

区 分	下水道	埋立	水道	工業用水道	自動車	高速鉄道	病院
営業収益	61,241	43,156	81,417	2,758	21,443	33,010	29,889
営業費用	79,047	92,045	72,438	2,103	20,948	28,808	35,166
営業利益(▲損失)	▲ 17,806	▲ 48,889	8,979	655	495	4,202	▲ 5,277
営業外収益	60,254	194	5,539	53	531	6,563	4,977
うち一般会計繰入金	60,004	41	451	0	391	5,871	3,460
営業外費用	39,474	2,037	6,469	200	111	13,996	2,506
うち企業債支払利息 及び取扱諸費	38,843	1,880	5,925	199	56	13,956	1,718
経常利益(▲損失)	2,974	▲ 50,732	8,049	508	915	▲ 3,231	▲ 2,806
特別利益(▲損失)	0	157	82	0	▲ 43	▲ 19	▲ 347
当期純利益(▲損失)	2,974	▲ 50,575	8,131	508	872	▲ 3,250	▲ 3,154

<<参考>>

建設改良費・投資	40,601	6,243	28,527	1,308	1,780	41,035	2,202
----------	--------	-------	--------	-------	-------	--------	-------

※各項目で端数処理をしているため合計欄で一致しない場合があります。